

「アスリートの派遣等による
体育授業等の充実事業」

北京オリンピック
ソフトボール金メダリスト
三科 真澄選手来校！





スポーツ庁が行っている「アスリートの派遣等による体育授業等の充実事業」、通称「アスリーチ」が本校でも行われました。

ソフトボール金メダリストの三科 真澄(みしな ますみ)選手が来てくださいました。

とてもフレンドリーな方で「ミッシーと呼んでね♡」と生徒の心を初球ストレートでつかんでいました。

前半の講演会では、銅メダルで終わった2004年のアテネ大会の後に受けたバッシングのつらさや、それを乗り越えた5輪チームの合言葉、「子どもたちのために」や「逆境サンキュー！」のお話を聞きました。

「どんな生活リズムなんですか？」の質問に、朝ごはんの前にも、夕食とお風呂の後にも練習するなどのお話を聞かせていただきました。





ウォーミングアップが始まりました。ミッシーの楽しいリードに生徒たちもこの笑顔です！
三科選手曰く、「練習も楽しくなければいけないし、笑顔のほうがパフォーマンスは上がる。だからニコニコしながら体を動かそう！」

ピッチング講座がはじまりました。
普段やってないことを頭で考えながらやるとおかしな動きになってしまうものですが、ステップバイステップで教えていただき、だんだんとダイナミックな動きになってきました！





バッティングも教えていただきました。ティーに乗せたボールから目を離さないように、フルスイング！中にはグラウンドの防球ネットを飛び越えそうな打球を放つ生徒もいました！





三科さん、ありがとうございました！
落ち込んだ時でも「誰かのために」なら頑張れるかもしれないこと。
ニコニコしながら体を動かすこと。
感謝・感動・感激を大切にすること
教わったことを、これからも実践していきます！